

VR

バーチャルリアリティ(仮想現実)

体験＋講義で学ぶ



■認知症の正しい理解と対応法

■危険予知訓練

VR（バーチャルリアリティ／仮想現実）の技術を活用し、介護スタッフ向けの研修を行います。介護する側とされる側、普段とは異なる視線を体験し、講義と組み合わせて学ぶことで、より深い理解が期待できます。

VR介護研修内容

①スピーチ・ロック(言葉による拘束)

例えば「ちょっと待って」と介護スタッフが発する言葉は、ご利用者の行動を制限してしまうことにつながります。日常の介護現場において何気なく行われがちな場面を、介護スタッフとご利用者それぞれの視点で体験します。

②危険予知訓練

360度を見渡すことができるVRの特性を活かし、介護施設のフロアを見渡しながら、危険が発生しそうな場所を探すことで、事故の予防につながります。

VRゴーグルを通して見える一場面。①では介護を受ける側の視点を体験できます。▲

②ではまず自分で危険箇所を探し、後から表示される解答を確認していきます。▶



定員・会場

10名様前後～／ご希望の場所・会場で実施いたします

この他の研修・講座も組み合わせたカスタマイズ、お見積りも承ります。
お電話・ホームページよりお気軽にお問合せください。

ヒューマンライフケア株式会社 講座運営事務局



0120-998-632

[受付] 平日 9時～18時
[担当] 服部・石垣

FAX 03-6846-1217

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階

<https://human-lifecare.jp/services/content/>